

子供企画型 レポート

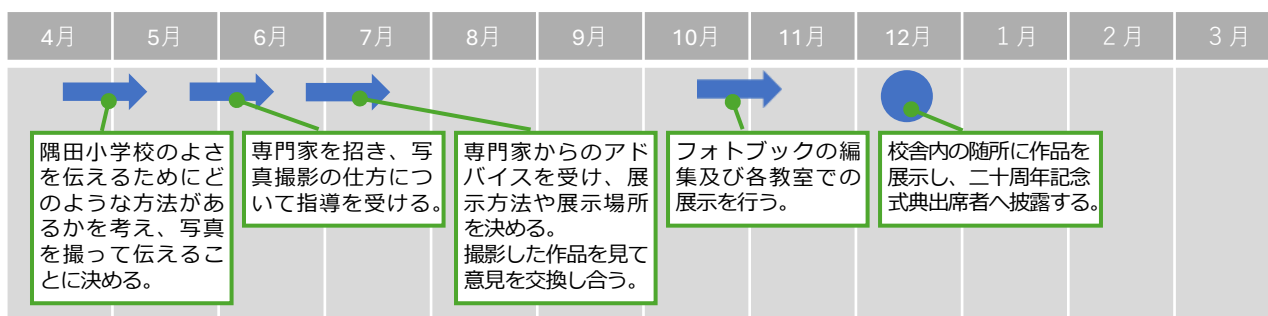
テーマ そっと見てね 隅田小の秘密の景色

墨田区立隅田小学校

教育計画
のねらい

- 1 開校二十周年という節目を機会とし、学校のよさを再認識する活動を通して、児童の愛校心を育てる。
- 2 校内のお気に入りの場所を写真に収め、その写真への思いや考えを表現するとともに、作品を相互に鑑賞する活動を通して、児童同士のコミュニケーションを促進し、豊かな心のさらなる育成を図る。

児童・生徒の企画
年間スケジュール



児童・生徒の声



企画に関わった
児童・生徒

「どのような方法で隅田小学校のよさを伝えられるかな？」・「記念に残るものがないよね。」・「図工の時間にやっていた隅田小のお気に入りの場所を写真でとるのはどうかな？」・「1年生から6年生まで楽しめるものがないよ。」

参加した
児童・生徒

「私のお気に入りの場所はここ！」・「カメラの角度を変えると同じ場所でも違うように見えるね。」・「タイトルにもこだわりたい。」・「いい作品になったなあ。」・「同じところが気に入らね。」

取組・実践



カメラマンに教えてもらおう

カメラマンから写真の撮り方について説明を受けました。同じ被写体でも、アップでの撮影とルーズ（被写体から離れる）での撮影では写真から受ける印象が変わることなどを、実際の写真を見ながら分かりやすく教えていただきました。また、タイトルも大切であることについて助言をもらいました。子供たちは話を聞きながら、「どこで撮ろうかな?」、「タイトルはカッコよくしたいな。」など思いを巡らせ、今後の活動への意欲を高めています。



お気に入りの場所を撮影

学校中を探検しながら、お気に入りの場所を探す子供たち。思い思いの場所でパシャリ！同じ場所でも角度を変え、様々なアングルで撮影。こだわりのもって、大切な一枚を作り出していました。撮影後は、みんなで気に入りの場所を伝え合いました。自慢げに説明する子供たち。互いの作品を見て、「ここ私も好きだよ。」、「この撮り方すてきだね。」などと意見を交わす様子が見られるなど、一生懸命取り組んだ分、話合いが盛り上がりました。



校舎内に掲示

写真は、ただ印刷するのではなく、5mm程度の厚みのある台紙を使って本格的な作品に仕上げました。できあがった作品を見て、子供たちも大満足でした。鑑賞の時間では、足を止めて、互いの作品をじっくりと味わっていました。記念式典に来てくださったお客様からは、子供のこだわりや思いの表れた作品に対して、「タイトルがいいね。」、「こんな場所がお気に入りなんですね。」、「思いが伝わってきますね。」といった感想が寄せられ、大好評でした。

成果

- 一人1台端末を活用することで、児童一人一人が主体的に活動へ参加できる内容となった。
- 学校のお気に入りの場所を撮影する活動は、児童が自分の思いや考えを表現しやすく、意欲的に取り組むことができた。また、思いをもって活動に臨むことで伝えたい気持ちが高まり、話合い活動に積極的に取り組む姿が見られた。
- 学校の好きな場所を共有する活動を通して、学校を大切に思う気持ちを育むことができた。